

みんな^{まも}で守ろう！秋葉のきまり（児童用）

あ(あいさつ)・・・すすんであいさつ、「おあしす」「はい」
あ(あるきかた)・・・ろうかや階段、静かに右側、並んで2列
き(聞き方)・・・授業、集会、静かに集中、話す相手を見て聞こう
ば(場にあった話し方)・・・場に合った言葉づかいを身に付けよう

(生活編)

○学校へ来るとき・帰るとき

- ・ 午前8時から8時15分の間に登校します。
- ・ 決められた通学路を通して登校・下校します。(広がらない、遊ばない、さわがない)
- ・ 来た人から順番に並んで待ちます。
- ・ 遅刻や早退をする時は、おうちの人に教室まできてもらいます。
- ・ 遅刻や欠席の連絡は、連絡帳で知らせます。(緊急の場合は電話でも可)
- ・ 下校時刻を守りましょう。
月・火・木・金・・・・・・3：45
水・・・・・・・・・・・・・・2：25
- ・ 「さようなら」をしたらすぐに、下校します。

○学校へ来てから

- ・ チャイムの合図を守ります。
- ・ 登校したら、すぐに支度をして、朝会や集会の準備をします。
- ・ 忘れ物をして、家には取りに帰りません。
- ・ 朝学習は静かに課題に取り組みます。先生が来るまで坐って待っています。

○休み時間

- ・ 1時25分まではそうじの時間です。
- ・ 天気のよい日は外で元気に遊びます。教室にいる場合は、静かに教室や図書室ですごします。
- ・ サッカーゴールは割り当て表にしたがって、使います。
- ・ 雨の日は教室で静かにすごします。
- ・ ホールを使う場合は、担任の先生と一緒に。(中学年まで)「さわがない、かけない、なげない」を守ります。
- ・ レンガのところと草むらでは、ボールは禁止です。

- ボールや一輪車、竹馬を使ったら、きちんと後片付けをします。体育館の渡り廊下は一輪車は遊びません)
- 校庭のどろやすなは、マットで落としてから入ります。
- 遊具（ブランコ、ジャングルジムなど）は低学年にゆずります。
- ブランコの二人乗りはしません。

○うら庭の使い方

- ボール遊びはしません。
- 飼育小屋のところは歩きます。
- 砂場のレンガには乗りません。
- 木登りはしません。

○そうじのしかた

- 机は持ち上げて運びます。
- 床拭きは、ひざをついてやります。（ホールなどの広いところの掃除は特にけがに注意する）
- ろうかの拭きそうじは、横の短い方でやります。

○服装について

- 上着のこしまきはしません。
- 上着はたたんで、ランドセルやロッカーにしまえます。
- ジャンパー、ネックウォーマー、マフラー、手ぶくろは教室ではつけません。

○持ち物について

- 学習に使わないものは持ってきません。（シール、メモ帳、ふせん、カード、ホッカイロなど）虫よけや、日焼け止め、リップクリーム、飲み薬など必要があれば、家の人から連絡帳で担任まで知らせます。
- 持ち物には必ず、名前を書きます。
- ランドセルにキーホルダーはつけません。
- 筆箱はシンプルな箱型のもを使います。（今使っているものがそうでない場合は、買い替える時に箱型にする。）
- 筆箱の中には、鉛筆4～6本、赤鉛筆1本、消しゴム（四角い白か黒でにおいや模様のないもの）、15cm くらいの定規（おりたたみの定規は使いません）
- 鉛筆にキャップはしません。
- 水筒を持ってくるときは、連絡帳で担任の先生に申し出ます。床や机の上には置きません。中身はお茶、水。（夏場は熱中症対策でスポーツドリンクも可）

○その他

- ・ 机の横には、できるだけものをかけないようにします。

○家に帰ってから

- ・ 放課後、土日、祝日、および振替休業日、長期休業日は校庭では遊べません。
- ・ 一度下校してから用事で来るときは、職員室きてことわります。(4:45を過ぎたときは、学校に電話をしてから来ます。)
- ・ 夕焼けチャイムが鳴り終わるまでに帰ります。(3月～10月は午後5時、11月～2月は午後4時)
- ・ 土、日、祝日、振替休業日、年末年始(12月29日～1月3日)は学校には入れません。
- ・ 出かけるときは、「いつ、だれと、どこへ、何時に帰るか」を家の人に伝えます。
- ・ お金をもって遊びに行きません。
- ・ 子どもだけで、ゲームセンターやカラオケなどに遊びに行くことはできません。
- ・ 不審者に気をつけます。
ついていかない、車にのらない、おおごえを出す、すぐにげる、しらせる
- ・ 公園で遊ぶときは、公園のきまりを守ります。
- ・ 電話番号を聞かれてもおしえません。
- ・ 交通事故に気をつけます。(横断歩道のわたり方、自転車の乗り方)
- ・ 道路では、ローラーブレードやキックボード、シェイブレードなどには乗りません。

(学習編)

○話の聞き方

- ・ よい姿勢をこころがけます。
- ・ 話す人の方を見てしっかり聞きます。

○話し方

- ・ はきはきした声で、しっかり話します。

○ノート

- ・ 決められたノートを使います。
- ・ ていねいに書くようにこころがけます。

○文房具

- キャラクターや模様のないものを選びます。
- マーカーやボールペンなど必要があるときは先生から連絡します。

みんなで守ろう！秋葉のきまり（教師用）

（生活編）

○学校で必要な物以外は持ってこない

- ・ ふせん、メモ帳、カード、シール、ホッカイロは持ってこない。
- ・ 日焼け止め、リップクリーム、薬の服用は保護者の連絡をお願いする。
- ・ ランドセルには、キーホルダー類はつけない。
- ・ 担任で判断できない場合は、学年で確認する。（場合によっては管理職）

○服装

- ・ 教室では、ジャンパーやコート類は着ない。手袋やマフラー、ネグウォーマーなどもつけない。
- ・ 上着のこし巻きはしない。
- ・ 脱いだコートや手袋などはきちんとロッカーにしまう。

○休み時間

- ・ 外遊びの奨励（熱中症対策、体調不良ややり残しの課題、練習等がある場合は別）
- ・ 雨の日は、教室やホール（ホールの使い方さ・か・なを守る）

○学習用具

- ・ 塾や習い事で使っているものとは別にする。
- ・ 文房具はキャラクターや飾りのないシンプルなものにする。
- ・ 学習に必要なものがあれば、学年だよりでお知らせする。（新聞の作成のため、マーカーやボールペン等）

○その他

- ・ 朝会は外で行うが、校庭の状態によっては体育館で行う。あいまいな時は、週番が放送を入れる。
- ・ 水筒は机の上や下に置かない。（座って飲む）
- ・ 机の横は、できるだけ雑巾だけにする。
- ・ ロッカーや靴箱に登ったり足をかけたりしない。
- ・ 授業中は言葉づかいをきちんとする。
- ・ 授業中は、～さん、～くんのように丁寧な呼び方をする。
- ・ ものを投げるように渡さない、投げない。
- ・ 教室移動は、きちんと整列して静かに歩く。
- ・ 掃除の時間を守る。
- ・ 上履きの借り方（子供は担任に借りることをきちんと報告し、担任は返却の声かけ、確認をする。）

- ・ 職員室に用事がある場合は、きちんと氏名を言い、用事が終わったら速やかに出る。(職員室は、大人の職場である。)

(学習編)

○学習の始め方、終わり方

- ・ 号令をかけ、始まりと終わりを明確にする。

○話の聞き方

- ・ 最後まできちんと聞く。
- ・ 話をしている人の方を向く。

○発言の仕方

- ・ 指名されたら「はい」と返事をする。
- ・ 「はい・立つ・です」を基本とする。
- ・ ～です。～だと思います。のように丁寧に話す。

○ノートの取り方

- ・ 丁寧にノートをとるようにする。

○板書の仕方

- ・ 毎時間のめあてをはっきりさせる。
- ・ 児童の発言を、まとめに生かす。

○基礎基本の定着

- ・ 朝学習の充実を図る。(火・・・読み聞かせ、朝読書 水・・・課題 金・・・課題)
- ・ 家庭学習は、漢字、計算、音読を基本にする。
- ・ 字を丁寧に書くように指導する。

○その他

- ・ 教室の整理整頓に心掛け、学習環境を整える。

